

公表 事業所における自己評価総括表

○事業所名	短期入所ほっぷ			
○利用者等評価実施期間	令和7年10月1日 ～ 令和7年10月31日			
○利用者等価有効回答数	対象者数	27人	回答者数	24人
○従業者評価実施期間	令和7年11月1日 ～ 令和7年11月30日			
○従業者評価有効回答数	対象者数	4人	回答者数	4人
○事業者向け自己評価表作成日	令和8年2月10日			

○分析結果

	事業所の強み(※)だと思われること。※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	他事業所との連携を取りながら個々の特性に沿った支援が来ている。	着替えた物をたたむ、身体を自分で洗う等出来る事から取り組んでもらっている。	他事業所との連携を更に強化し、家庭でも出来る事を増やせるようにします。
2	ショートステイ時の様子をもれなく申し送り出来ている。	申し送りの記載メモを作成して伝え、もれが無いようにしている。	連絡帳でのやり取りがないのでご家族様にも様子を伝えられるようにメモを活用している。
3	ご利用されている方々とコミュニケーションを取り信頼関係をつくられている。	色々なツールを活用してコミュニケーションを取るようにしている。	事務作業を簡素化する等して、利用者との関わる時間を増やしている。

	事業所の弱み(※)だと思われること。※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	夜間勤務時間が長く勤務日の心身負担が大きい。	シフト割、勤務時間の見直しなどが検討されてこなかった。	働きやすい職場を目指し現在の勤務時間やシフトの見直しを検討する。